



第120回通常組合会開催 平成30年度予算等議決

2月24日(土)に第120回通常組合会が北海道医師会館において開催され、平成30年度法令遵守(コンプライアンス)のための実践計画の制定、平成29年度第2次および第3次補正予算、平成30年度事業方針および歳入歳出予算等について原案どおり可決された。

なお、組合員の方には、事業方針・予算などの詳細について、附録で公示(道医国保公示第426号)しているものを、別途、送付いたしますので、ご参照願います。

以下、第120回通常組合会の概要についてお知らせする。

組合会は午後3時30分開会され、議員定数59名中、資格確認時22名(最終出席者数29名)、他に表決委任状提出者27名の出席があり組合会は成立した。

最初に、長瀬清理事長から挨拶があった。

長瀬理事長挨拶

『皆様、こんにちは。大変寒い中、道が悪かったり大変なところ、全道各地からお集まりいただきましてありがとうございます。日頃から組合運営につきまして、皆様方にはご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。さて、平成28年度から北海道医師国保組合の国庫補助が、毎年3.8%減額され、2年が経過いたしました。平成32年度には、13%となります。組合運営が大変厳しい状況となるとの判断から、平成28年度の保険料等検討委員会にご提案いたし、ご審議をいただき、平成29年度から5年間の保険料につきまして、段階的な引き上げをご容認いただきました。

平成29年度に、全ての被保険者の皆様の保険料を見直しさせていただきましたことから、現時点におきまして、平成29年度は単年度黒字を確保できる見通しとなっております。

そこで、平成29年度の保険料等検討委員会におきまして、現況報告と今後の見通し等のご説明をさせていただきました。その結果、平成28年度答申を継続させていただくとの答申をいただいたところであります。組合員・被保険者の皆様方には、更なる負担増となりますが、組合財政の安定のためにもご理解とご協力をお願いする次第でございます。市町村国保の保険料も引き上げられますので、6月以降にはお示しできると思いますが、比較いたしましても、まだ安い保険料と思われま。

本日の組合会は、平成30年度の事業方針と予算の審議が、主な議題でございます。予算等につきましては、後ほど説明をさせていただきますが、今後の保険給付費等の動向が見えない部分もござい



長瀬清理事長挨拶

が、平成30年度も引き続き保険料収入増で、単年度黒字を見込んでおります。平成33年度以降については、13%での補助率で維持されるか、更なる削減となるのか全く不透明な状況でもございますので、国会議員への陳情を続けて参りたいと思っております。また、介護保険給付費納付補助金におきまして、加入者人数割が、総報酬割に変更されましたので、特定被保険者に対する補助金も、後期高齢者支援金等補助金と同様に、平成32年度には、全く無くなりますことから、更に厳しい状況となることを見込まれていますが、今後の状況も見ながら、保険料等検討委員会にお諮りさせていただきたいと考えております。本日も諮りする各議案につきましては、先生方に慎重に審議をしていただき、ご承認を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

付け加えまして、平成30年度から第3期「特定健診・特定保健指導」実施計画が開始されます。また、第2期データヘルス計画も開始されます。当組合の健診受診率は、全国と比較し低率なことから、より多くの健診データが必要となります。生活習慣病に起因した糖尿病性腎症の重症化予防は、国の重点施策でございます。当組合としても、この点に重点を置いたデータヘルス計画を、平成29年度内に策定いたします。平成29年度では、函館市、室蘭市、苫小



組合会議場

牧市、旭川市支部と渡島支部に加え、上川北部支部のご協力もあり、特定健診の増強に力を注いでおりますが、未だ目標にはほど遠い実績であります。今後も、日曜日に健診できる機会を広げていくことと、がん検診を増強して参りたいと計画しております。保険者としては、医療費適性化推進のためにも重症化予防は重要な項目であり、保険者機能の強化としても求められているところであります。被保険者の皆様方ご自身の健康への意識を高め、健康寿命をより伸ばせられるよう、保険者として努めて参りたいと思っております。平成30年度は、事業方針にも謳わせていただきましたが、特に健康増進事業を重点項目として、運営して参りたいと考えております。よろしくご理解とご協力をお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、組合会開催に当たりまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願いたします。』



長瀬清理事長挨拶後、深澤雅則副理事長の司会で表彰式に入った。被表彰者は別掲の5名、うち3名の方が出席され、表彰を受けられた。

表彰後、長瀬清理事長から永年のご尽力に対する感謝の言葉があり表彰式は終了した。



議事が再開され、佐藤信清議長が議事録署名議員を次のとおり指名した。

日胆ブロック 室蘭市：開田 博之 議員
空知ブロック 岩見沢市：鎌田 理 議員

会議次第に従い、報告事項に入り「業務報告」は堀江洋三常務理事から、「監査報告」は我妻浩治監事からそれぞれ報告が行われ、質疑を求めたところ特になく、報告どおり承認された。

報告事項を終え、議長は佐藤信清議長から田代典



我妻浩治監事の監査報告

夫副議長に交代し議案審議に入った。

議案第1号 理事会専決事項につき承認を求めることについて

1. 平成30年度 北海道医師国民健康保険組合法令遵守（コンプライアンス）のための実践計画の制定について

※国民健康保険組合の組織運営における平成30年度版の法令遵守（コンプライアンス）の実践計画を制定した。

（施行期日：平成30年4月1日）

2. 北海道医師国民健康保険組合職員給与規程の一部改正について

※北海道人事委員会の勧告における行政職給料表改正に基づく、平成29年度分の当組合職員給与規程別表第1の甲（給料表）の改正である。

（改正施行期日：平成29年度分

平成29年12月21日 施行

平成29年4月1日 適用）

3. 平成29年度 北海道医師国民健康保険組合歳入歳出予算の第2次補正について

※組合会議長を退任された議長に対して「役員退職給与金」を支給するため、併せて、組合会議長、副議長の改選時期を変更したことにより積立金に不足額が生じたための平成29年度歳入歳出予算の第2次補正である。

◎平成29年度不足額

恩給及び退職年金	641千円増額補正
積立金	34千円増額補正

4. 平成29年度 北海道医師国民健康保険組合歳入歳出予算の第3次補正について

※職員給与規程の一部改正の結果、平成29年度当初に計上している予算積立では「役員退職給与積立金」の年度末の積立率が100%に満たないことが判明したこと、平成28年度に交付を受けた国庫補助金の交付額の確定による超過交付額の返還、および療養給付費等補助金の実績報告において補助率の区分相違があったため、超過



堀江洋三常務理事提案説明

交付額の自主返還を行うための平成29年度歳入歳出予算の第3次補正である。

◎平成29年度不足額

積立金	60千円増額補正
償還金	20,0161千円増額補正

専決事項4項目を一括上程、1. 2. については堀江洋三常務理事から、3. 4. については三戸和昭常務理事から提案趣旨の説明が行われ、審議の結果、理事者提案のとおり承認可決された。

議案第2号 平成30年度 北海道医師国民健康保険組合事業方針について

議案第3号 平成30年度 北海道医師国民健康保険組合歳入歳出予算について

議案第2号・議案第3号は関連があることから一括上程となり、議案第2号の『事業方針の主文』を事務局が朗読した後、堀江洋三常務理事から議案第2号の事業項目の詳細について説明が行われた。

続いて議案第3号については、三戸和昭常務理事から「平成30年度歳入歳出予算(案)」により、事項別明細等の説明が行われた。

審議の結果、第2号および第3号の両議案は原案どおり可決された。

※平成30年度の事業方針の概要は次のとおりの内容である。

平成28年度から「被保険者の所得水準の高い国保組合の国庫補助の見直し」が行われ、国庫補助率が毎年3.8%ずつ削減されて、今年で3年目を迎えます。

既に11.4%の削減となりますことから、組合財政への影響が顕著になっております。

全国の医師国保組合では、保険料の引き上げや法定外積立金の取り崩しを行いながら、平成32年度の国庫補助率13%を見据えた組合運営に取り組んでいる状況です。



三戸和昭常務理事提案説明

当組合では、平成28年度保険料等検討委員会で、平成32年度までの中期計画を提案し、ご審議をいただきまして、第118回通常組合会に諮り議決をいただきました。

これによりまして、平成29年度から被保険者一律の保険料見直しを実施いたしましたことから、その財政効果として単年度黒字を確保できる見込みとなりました。

平成29年度保険料等検討委員会におきまして、見直しの要否を諮りましたところ、平成28年度答申を継続することで決議をいただきました。

引き続き組合員・被保険者の皆様方には、保険料引き上げにより負担増となりますが、組合の財政健全化を図るためにも、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成33年度以降の国庫補助が未だ不透明なため、これ以上の削減とならぬよう新体制の一般社団法人全国医師国民健康保険組合連合会と共に、日本医師会の力も借りながら、関係省庁や国会議員に対する陳情活動を継続して参りたいと考えております。

平成30年度予算編成の策定に関しまして、継続して単年度黒字の確保を念頭に置きながら、従来からの事業を踏襲して参りますが、貴重な保険料の財源を基に、引き続き経費削減には鋭意努力いたし運営して参ります。

前述の平成29年度の単年度黒字の要因として、保険料の引き上げとともに療養給付費が落ち着いていたことも挙げられますが、組合員・被保険者の皆様方が、健康であるのか否かが判明できておりません。

それは、当組合における健診受診率があまりにも低率であることから、判断ができない状況でございます。

皆様方には、1年に1度は健康診断を受診していただくよう強くお願いする次第です。

国は、保険者機能として医療費適正化を強く求め、健康寿命の延伸のためにも糖尿病性腎症重症化予防を重点項目としております。

平成30年度からは、第3期特定健診・特定保健指

導計画が開始されますが、組合員・被保険者の皆様方には、是非とも受診率向上にご協力をお願いし、第2期データヘルス計画での重点項目となります生活習慣病を起因とした重症化予防を当組合も推進して参りたいと考えております。

組合員・被保険者の皆様方に更なる健康増進への意識強化を図りながら、6年間での計画達成に向けて邁進して参ります。

平成30年度からは、「健康増進事業」を重点施策として事業方針に掲げますことに、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

※平成30年度予算規模

- ・平成30年度予算総額(A) 2,108,879千円
- ・平成29年度第3次補正後予算総額(B) 2,021,401千円
- ・比較増減(A-B) 87,478千円 (4.3%増)

※平成30年度保険料賦課額

- ・平等割賦課額
 - 第1種・第2種組合員(1人につき) 年額60,000円 月額5,000円
 - 第3種組合員(1人につき:前年同様) 年額24,000円 月額2,000円
- ・所得割賦課額(前年同様)
 - 料率 前年中総所得金額の1,000分の14 (ただし、第2種組合員〔医育機関医師会所属〕

は所得割賦課額として年額60,000円を加算いたします。)

最高限度額(年額) 520,000円

- ・均等割賦課額 (組合員以外の被保険者1人につき) 年額70,800円 月額5,900円
- ・後期高齢者支援金等賦課額 (全被保険者1人につき) 予定年額51,720円 予定月額4,310円
- ・介護納付金賦課額 (40~64歳の被保険者1人につき) 予定年額55,560円 予定月額4,630円

被表彰者は5名

平成29年度被表彰者名簿

- ※ 組合会議員として10年以上在任された方
札幌市支部 小野英夫 議員
寿都支部 祁答院尚嗣 議員
- ※ 支部長として10年以上在任された方
苫小牧市支部 沖一郎 支部長
紋別支部 小林正司 支部長
- ※ 組合会議員および理事として10年以上在任された方
札幌市支部 今真人 理事

平成30年度 歳入・歳出予算の概要

【歳入】	予算額 (千円)	前年度比 (%)	構成比 (%)	【歳出】	予算額 (千円)	前年度比 (%)	構成比 (%)
1. 国民健康保険料	1,454,859	1.3	69.0	1. 会議費	30,917	△ 4.5	1.5
2. 使用料及び手数料	1	0.0	0.0	2. 総務費	137,430	2.7	6.5
3. 国庫支出金	275,493	△ 16.7	13.1	3. 保険給付費	984,718	△ 7.3	46.7
4. 前期高齢者交付金	15,771	1,577,000.0	0.7	4. 老人保健拠出金	0	△ 100.0	0.0
5. 道支出金	1	0.0	0.0	5. 介護納付金	176,126	△ 4.6	8.4
6. 連合会支出金	1	0.0	0.0	6. 共同事業拠出金	82,381	△ 1.1	3.9
7. 共同事業交付金	47,971	△ 10.6	2.3	7. 後期高齢者支援金等	307,096	△ 2.9	14.6
8. 財産収入	182	△ 41.9	0.0	8. 前期高齢者納付金等	22	△ 74.1	0.0
9. 繰入金	5	△ 99.2	0.0	9. 保健事業費	100,600	△ 28.9	4.8
10. 繰越金	300,000	50.0	14.2	10. 積立金	6,865	△ 11.7	0.3
11. 諸収入	14,595	5,131.2	0.7	11. 諸支出金	3,000	△ 87.0	0.1
				12. 予備費	279,724	664.5	13.3
歳入合計	2,108,879	4.3	100.0	歳出合計	2,108,879	4.3	100.0

※前年度比は、平成29年度第3次補正後予算額との比較。△はマイナス。